

指定管理者制度導入施設 年度評価シート

評価年度	令和6年度
------	-------

1 基本情報

公の施設名	相模原市立相模湖ふれあいパーク
指定管理者名	株式会社サンワックス
指定期間	令和4年4月1日～令和7年3月31日
施設設置条例	相模原市立相模湖ふれあいパーク条例
施設の設置目的	市民及び相模湖を訪れる者の利便を図るとともに、市民と相模湖を訪れる者の交流及び憩いの場を提供する。（相模原市立相模湖ふれあいパーク条例第2条）
施設概要	相模原市緑区与瀬1183番地2 駐車場（自動車一時駐車場14台、自動車定期駐車場7台） 駐輪場（バイク（125cc以下）定期26台、自転車定期16台） 公園、公衆便所等 自動車駐車場開所時間（午前8時～午後8時）
施設所管課	緑区役所区政策課

2 管理実績

項目（単位）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用台数合計（台）	13,055	12,652	10,818	12,572	12,405	13,786	14,230
利用料金合計（円）	3,855,016	3,543,491	2,778,377	3,141,333	3,321,083	3,899,695	3,978,164
回転率	2.49	2.40	2.06	2.40	2.65	2.90	3.00

3 成果指標の達成度

評価（5評価）	評価理由・委員会意見
S	利用台数が年間で400台以上（約3.2%）増加し、それに伴って回転率も向上した。目標値を大きく上回り、目標値に対する達成度は120%となった。なお、収入に影響のない30分以内の利用は全体の4割強となっている。 【評価は、当該年度の達成度が110%以上のため、基準により、S評価】

指標1	
指標名（単位）	回転率（台）
指標式と指標の説明	年間延べ利用台数÷（収容台数×営業日数）

項目（単位）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値（台）	2.70	2.70	2.70	2.70	2.50	2.50	2.50
実績値（台）	2.49	2.40	2.06	2.40	2.65	2.90	3.00
達成度（%）	92.2%	88.9%	76.3%	88.9%	106.0%	116.0%	120.0%

4 事業の実施状況

評価（5評価）	評価理由・委員会意見
S	パーク&ライドやカーシェアサービスにより、市民や相模湖を訪れる者の利便を図るとともに、地域の子どもたちと一緒に花植えなど、地域住民との交流を図ることが地域活性化の一助となっている。特に非接触型決済が前年度比111%、パーク&ライドが同119%と、事業の継続により認知度及び利用率が向上しているものと推察される。 【評価は、基準点に対する実績点の割合が125%以上のため、S評価】

市が指定する事業

主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者・効果等	評価
なし			

企画提案事業

主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者・効果等	評価
非接触型決済の導入	通年	電子マネーや高額紙幣等での決済対応の精算機設置を継続 利用者の利便性が向上した	◎
交通系ICカードを利用した利用料金の優待（パーク&ライド）	通年	交通ICカード決済の相模湖駅利用者に対してパーク&ライド利用料金の優待を継続し、前年度より利用者を増やすことができた 利用回数 792件	◎
コンタクトセンター直通電話の設置	通年	精算機に24時間365日対応の専用電話を設置を継続 利用回数52件 即時対応が可能となり利便性が向上した	◎
遠隔操作カメラの設置	通年	機器トラブル時等に遠隔操作が可能なカメラを設置 トラブル等に確認と即時対応が可能となり利便性が向上した	◎
広報活動	通年	満空情報、SNSでの情報発信、掲示板の設置 投稿回数 X(旧Twitter) 227件 Instagram206件	◎

自主事業

主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者・効果等	評価
カーシェアサービス	令和6年4月 ～令和7年3月	シェアカーを提供するサービスを実施 地域や観光客の利便性が向上した	◎
備品の貸し出し	令和6年4月 ～令和7年3月	駐輪場に空気入れ・タオル等、駐車場に貸出傘を設置。利用者の利便性が向上した	○
相模湖やまなみイルミネーションへの参加	令和6年12月1日 ～令和7年1月12日	相模湖地域の施設と連携し公園施設をライトアップした 地域団体との連携により周辺地域の活性に貢献した	○
青空クラフト広場	年5回	屋上公園で工作の講座を実施 年間5回、参加者29組 地域住民のコミュニケーションの場となった	○
花植え体験	年2回 (5月、11月)	相模湖こども園と連携し、園児と花壇に花植えを実施 年間2回 地域との連携し施設の美観が向上した	◎

5 利用者の満足度

評価（5評価）	評価理由・委員会意見
B	達成度が昨年度の64.3%から大きく向上していることについては評価できる。一方で、サンプル数106の内、未回答21が母数に入っており、評価を押し下げる要因となってしまう。同一の指定管理期間中は統一した評価手法を用いる必要があると思うが、次期指定管理期間については、評価の方法等について見直しを図っていただきたい。 【評価は、目標値に対する達成度が90%以上100%未満であるため、基準により、B評価】

利用者満足度調査	
調査手法/サンプル数	対面により利用者アンケート調査を実施 時期：令和6年4月1日～令和7年3月31日 サンプル数106件
目標値の基準	利用者の総合的な満足度の設問に対する「非常に満足」「満足」以上の合計の割合

項目（単位）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値（%）	90.0	90.0	90.0	90.0	80.0	80.0	80.0
実績値（%）	81.1	89.0	95.5	97.9	80.5	51.4	76.4
達成度（%）	90.1%	98.9%	106.1%	108.8%	100.6%	64.3%	95.5%

その他の取組		
取組事項	時期	取組内容
アンケートBOXの設置	通年	駐車場の入口に意見・要望用のアンケートBOXを設置し、利用者の意見や要望の把握に努めている。

6 施設の経営状況

評価（5評価）	評価理由・委員会意見
S	予算比で利用料金収入が増収となっていることもあり、施設の経営状況は安定している。団体本体としても施設を運営するに十分な経営規模資力を有しており、財務内容も健全である。 【評価は、本体事業収支、全体収支とも黒字で、財務状況に特段の課題はないことから、基準により、S評価】

施設の収支概要		※直近3年間について記載（千円）		
項目		令和4年度	令和5年度	令和6年度
収入（a）		10,032	10,480	10,541
指定管理料		6,441	6,441	6,441
利用料金収入		3,321	3,899	3,978
その他の収入		270	140	122
支出（b）		9,605	9,927	10,081
人件費		239	302	248
本社管理経費		482	482	483
その他の支出		8,884	9,143	9,350
本体事業収支【(a)-(b)】(c)		427	553	460
自主事業収入（d）		210	326	210
自主事業支出（e）		335	285	268
自主事業収支【(d)-(e)】(f)		-125	41	-58
全体収支【(c)+(f)】		302	594	402
備考				

団体の財務状況	団体本体の経営状況について特段の問題はない。
---------	------------------------

7 管理業務の履行状況

検査方法	履行管理に関するチェックシートを使用した現地調査、指定管理者へのヒアリング
実施時期	令和7年2月20日

検査項目	確認結果	備考
管理業務	適正に実施	
危機管理	適正に実施	
人員配置・地元活用	適正に実施	
現金管理	適正に実施	
会計・経理	適正に実施	
情報セキュリティ	適正に実施	
情報公開・個人情報保護	適正に実施	
市への報告事項・事前承認等	適正に実施	
加点事由	具体的内容	

8 ウェブアクセシビリティ

ホームページの作成	無
-----------	---

ウェブアクセシビリティの取組項目	取組状況
機種依存文字を使っていない。	
ページ内の文字の大きさを変えることができる。	
単語の途中にスペースや改行を入れていない。	
ページ内容を的確に表しているタイトルが付いている。	
ダウンロードできるファイルには、ファイルの種類とサイズを記載している。	
画像には、代替テキスト等を付与し、支援技術利用者にも適切な代替情報を提供している。	
背景色と文字色にコントラストを確保するなど、色使いに配慮している。	
その他取り組んでいること	

9 指定管理者の自己評価

年間を通して目標とする2.5を超える回転率となり、利用料金収入も2%増加しました。電子マネーの決済は前年度比111%、パーク&ライド（交通ICカード決済と相模湖駅利用者の利用料金優待）が前年度比119%となり、ICT機器導入による利便性向上の効果を得ることができました。施設管理では、当社の建物管理のノウハウを発揮し、塩素ポンプ交換、駐車場側溝交換、屋上公園床タイル目地修理等の自社修繕を実施し、施設の安全確保と経費の削減に貢献しました。電気料金高騰への対策として噴水池循環ポンプ稼働時間の調整を継続し、節電と環境への配慮に取り組みました。

自主事業では、カーシェアサービスや備品貸出等による施設の利便性向上、イルミネーションの設置やこども園との花植え体験等の実施による地域との連携、工作講座実施による公園施設の活用を行い、施設全体の活性化に取り組みました。広報はSNSを活用し、駐車場の情報だけでなく自主事業や公園の風景、開花状況等も広く発信しました。

令和7年度も施設全体の安心安全な環境の提供とサービスの水準の維持を継続し、駐車場・駐輪場の利用者の増加に取り組んでいきます。近年の温暖化により、屋上公園では春や秋でも気温の高い日が増えています。自主事業では、熱中症対策や実施時期飲み直しなど十分な配慮を行い、施設の活性化に取り組んでいきます。

10 所管課意見

指定管理期間の直近2期7年間に於いて、利用台数・利用料金・回転率ともに最高値をマークした。満足度評価も昨年度の実績から向上しており、積極的な建物修繕など適切な施設管理と施設の利便性向上に努めている状況が窺える。

実施事業では、電子マネー決済やパーク&ライドなど、ICT機器による取組の継続、カーシェアサービスや備品の貸し出しにより、市民や相模湖を訪れる者の利便を図るとともに、地域の子どもたちと一緒に花植え体験や工作のワークショップなど、地域住民との交流を図ることで地域活性化に寄与しているものと評価できる。

指定管理2期目となる令和7年度からは、自動車一時駐車場の24時間化がすでに開始されており、更なる利便性向上に向けて民間のノウハウを大いに発揮いただいた上で、施設のみならず地域全体の活性化につながる取組を期待したい。

11 選考委員会意見

・利用台数、利用料金、回転率それぞれ増加していることや、利用者満足度の達成度から適切な施設管理が行われている点は評価できる。また、指定管理者の法人としての財務状況は安定しており、引き続き財務管理に努めてもらいたい。

・昨年度に指摘があった屋上公園のタイルの摩耗について、防犯カメラの設置により、スケートボーダーの減少がみられ、安全性の向上も図ることができている。

・非接触型決済の導入やパーク&ライドの導入、カーシェアサービス、備品の貸し出しにより、利用者の利便性の向上を図ることができている。より良いサービスの提供できるよう利用者層や利用状況をカメラ等で確認し把握すること等を検討してもらいたい。

・屋上公園における夏場の日陰やホームページ作成後の活用について、更なる利便性の向上や安全性の向上、施設や地域の活性化に繋がる取り組みに期待したい。

総合評価（自動判定）

S

(85/100)

